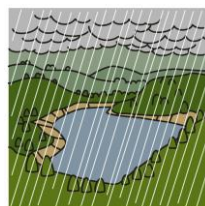


ストップ!水の事故!

水の事故を防ぐために

① 気象情報の確認

気象情報を事前に確認し、風雨・波の注意報や警報が出ていないか確認しましょう。悪天候が予想される場合は、無理をせず、遊泳等の中止や延期を検討しましょう。



② 健康管理

体調が悪いときや、お酒を飲んだときなどは、海や川などに入らないようにしましょう。



③ 遊泳時の安全確保

危険区域や遊泳禁止区域では遊泳せず、遊泳できる場所でも、水深、水流を考慮し、安全な方法で遊泳しましょう。

海では、岸に近いところでも、沖へ流れるとても速い潮の流れ（離岸流）があったり、川では、地形によって、川底に深みがあったりするため、急に流されたりする危険があります。



④ 保護者の付き添い

子どもを水遊びさせるときは、保護者等が付き添い、絶対に目を離さないようにしましょう。



⑤ ライフジャケットの活用

遊泳、釣りやボートに乗るときなどは、ライフジャケットを必ず着用しましょう。ライフジャケットは、体のサイズに合ったものを選び、正しく着用しましょう。



【福岡県内の山岳遭難・水難事故の発生状況や登山計画書は下記まで】

福岡県警察ホームページアドレス

<https://www.police.pref.fukuoka.jp/tiiki/areapolice.html>

小倉北警察署 (093)583-0110

